



ハワイ大学医学部

Learning Clinical Reasoning Workshop

参加者募集

2019. 3/18(Mon)-22(Fri)

【場所】 John A. Burns School of Medicine (JABSOM) at the University of Hawaii,
Honolulu, USA <http://jabsom.hawaii.edu>

このワークショップは、PBLと臨床実習を結ぶ実践的な留学プログラムです。
参加することで、佐賀大学選択科目2単位も取得できます。
参加を希望する人は募集要領をよく読んで応募してください。

ハワイ大学WSホームページ（後日、このWSについての情報が掲載されます）
<http://ome.jabsom.hawaii.edu/international-activities/intstudentworkshop/>

3~4年生にはメーリングリストでホームページのURLを送りますので確認してください。



佐賀大学医学部国際交流事業実施部会 青木 洋介・福森 則男



募集要領

- 応募条件** 医学科3~4年生を対象とします。
ワークショップは全て英語で行われますので、一定水準の英語能力が必要とされます。
(目安：TOEIC500点以上、英検2級以上等)
ワークショップ参加後にレポートを提出すること。
海外からの留学生受け入れ時の協力や、留学報告会での発表に協力できること。
- 募集定員** 4名
- 単位認定** 基礎系選択科目B01② ハワイ大学臨床推論ワークショップ（2単位）が取得可能
- 選考方法** 一次審査：提出書類および学修成績（GPA、医学英語の成績など）により選考
二次審査：英語での面接審査（二次審査の日程は一次審査後に調整します）
- 費用** 参加費は約\$250。そのほか、ハワイ往復の交通費（推定15~18万円）、滞在中の宿泊費、食費、雑費、海外旅行傷害保険などに加入するための費用が必要です。
- 奨学金** JASSO（日本学生支援機構）から8万円、佐賀大学学生海外研修支援事業から5万円、医学部同窓会から2万円などから合計15万円程度が支給される見込みです。
※過去に医学部同窓会の奨学金を受給したことがある方は、二度目の受給はできません。
※学業成績が著しく悪い場合、奨学金を全額受給できないことがあります。
- 提出書類** 様式はここからダウンロード↓
<http://www.med.saga-u.ac.jp/viewnews.php?newsid=58>
- (1)様式1：参加申請書
(2)様式2：
応募動機と学習計画：をA4用紙2枚以内に英文で記載してください。
英語能力証明等（提出は必須ではありませんが、選考に際し参考にします）
• TOEFLやTOEIC、英検等の試験によって英語能力が証明できる人は、受験日・スコアを記載して、証明書のコピーを提出してください。
• 英語圏への渡航歴・生活経験なども参考になります。
- 国際交流事業への参加履歴・今後の計画について
これまで佐賀大学の国際交流について関わった経験について記載してください。
例えば、ハワイ大学や輔仁カトリック大学からの留学生受け入れにどのように参加したか、今年度参加する意思があるか、など。
- 提出方法** 提出書類を全てメールに添付してメールの件名に「ハワイ大学WS申し込み」と明記し、下記メールアドレス宛に提出してください。
- 提出先** 医療教育部門事務室（基礎研究棟2階2208室）【在室時間 9:00~16:00】
担当者：木本晶子 kimotoa2@edu.cc.saga-u.ac.jp 電話 0952-34-2249
- 申込締切** **2018年11月28日（水）必着**
提出後、3日以内に受付完了メールが届かない場合は、担当者にお問い合わせください。
- 注意事項**
- 本ワークショップへの派遣は、佐賀大学・JABSOMの交流事業の一環ですから、参加者の選抜にあたっては、国際交流事業に対する貢献や、ワークショップで学んだことを本学に還元する意思の有無を重要な参考事項と見做します。
 - 航空券、ホテルなどは各自で手配してもらいます。
 - 渡航期間は10泊12日以内とします。
 - 現地でケガや病気をした時に備えて、海外旅行者保険の加入を義務付けています。
 - 奨学金は帰国後1~2か月経ってから振り込まれます。

